

# 産業動物における教育・研究・臨床の最前線

産業動物分野における獣医療において、獣医師不足は喫緊の課題である。その要因として獣医学教育において産業動物診療の意義や魅力について知る機会の少なさ、さらに卒後教育の充実や最先端の獣医療技術の取得が求められている。

本プログラムは、昨年度に続き3回にわたり日本全国より産業動物を対象として教育・研究、臨床の最前線に従事されている専門職業人を招聘し、各専門分野についてご講演いただくとともに、受講者の実習を企画するものである。

## 第1回 牛の個体診療を見直す！

**講師：萩尾光美先生（宮崎大学農学部 教授）**

**日時：平成25年10月26日（土）10：00-16：00（途中昼食を挟む）**

**内容：（午前の部）身体検査の基本、外傷処置とギプス固定のコツ  
（午後の部）ギプス固定実習**

**場所：宮崎大学農学部獣医棟1階獣医視聴覚教室（午前の部）  
同 産業動物教育研究センター大中動物検査実験室（午後の部）**

**申込締切：平成25年10月18日（金）17:00まで**

※午前の部（講演）に参加者数の制限はございませんが、資料の準備の関係上、事前にお申込みください。

※午後の部（実習）は材料の都合により先着20名までとさせていただきますので、ご了承ください。尚、視聴のみのご参加もお受付いたします。また、ご参加いただける方には事前に注意事項がございますが、お申込みいただいた後にお知らせいたします。

### 申込&問合せ先

日高勇一（獣医外科学、0985-58-7791、[yhidaka@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:yhidaka@cc.miyazaki-u.ac.jp)）

北原 豪（産業動物臨床繁殖学、0985-58-7655、[gkitahara@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:gkitahara@cc.miyazaki-u.ac.jp)）

